

### H19年度 活動内容

4月 院生・教員が対象のガイダンスで説明

リポジトリアドバイザー制度スタート

6月 **コンテンツ数1万件を突破**

「広島大学心理学研究」の許諾依頼・登録

7月 **学術雑誌論文1000件を突破**

平成18年度CSI報告会で事例発表

IR・学位論文調査のためUBC, SFU (Canada)を訪問

研究会誌「方言資料叢刊」を創刊号から登録

8月 第2回E-Repositoryユーザ会

学位論文許諾確認作業(1回目)

9月 **会議発表論文100件を突破**

研究室訪問(2件)

10月 講演会「機関リポジトリをめぐる諸問題」を開催

11月 DRF第3回ワークショップに参加

DRF地域WS(岡山)で事例発表

科研費報告書許諾確認作業(1回目)

業績DBとリポジトリの論文のリンクについて打ち合わせ

12月 学位論文許諾確認作業(2回目)

2月 **学内刊行物(紀要等)5000件を突破**

科研費報告書許諾確認作業(2回目)

漢字統合インデックス機能の追加

3月 パンフレット「機関リポジトリと著作権 Q&A」作成

学内向け広報チラシ作成

RSS機能の追加

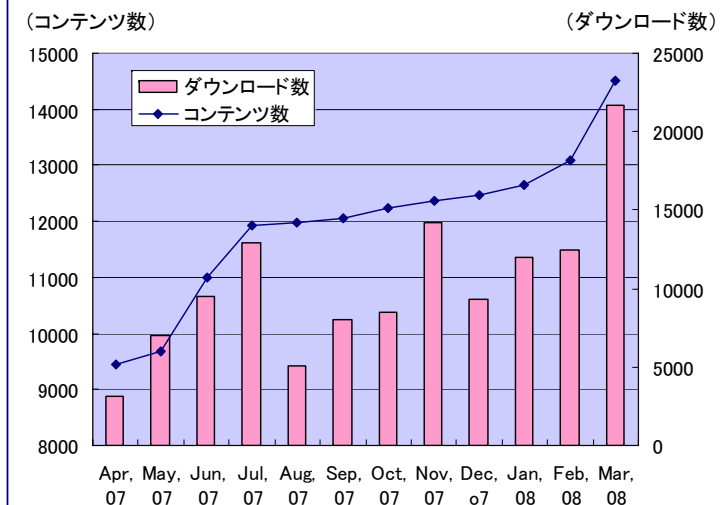
学内外の11名の  
研究者で構成

2006年ILL受付数  
No.2の雑誌

学内外から約  
50名が参加

リポジトリアドバイザー  
の黒澤先生執筆

### HiR コンテンツ数とダウンロード数



### よく読まれたコンテンツ

- ・読み継がれる「源氏物語」
- ・衝突速度と平均自由行程
- ・化学ポテンシャルと平衡定数
- ・磁気モーメントとg値
- ・歳差運動の物理学
- ・電磁気学における単位系
- ・発行スペクトル強度と励起分子数の関係
- ・物体の速度と物質派の速度
- ・2型糖尿病患者の自己管理に関連した文献的考察
- ・化学反応速度理論の徹底的理解

### 研究者・利用者の声

- ・出版不要のリポジトリは実に革命的で**研究の有様を大きく変えてくれそうで、楽しみです**。つい最近まで、こんな情報革命、夢にも思いませんでした。(文学研究科教授)
- ・リポジトリを利用することで(掲載論文を全部見ることができないとしても)費用の負担がなく読むことができるというのは**画期的なこと**だと思います。リポジトリのそういう有益さを学内外に周知したいものです。(理学研究科教授)
- ・雑誌の値上げと購読誌の減少という悪循環で、私を含めて全文を読めずに困っている人は多いと思います。ぜひ、**大勢の人に読めるようにして下さるとありがたいです**。(保健科学研究科教授)
- ・ウェブ掲載され、研究会の雑誌も**より有意義なもの**になります。(総合科学研究科大学院生)
- ・このたび、広島大学の学術情報リポジトリに本誌の本文データが公開されたことは、**研究成果を広く還元していくうえで、とてもありがたいと思っています**。これまで本誌を手にする機会がなかった方々にも掲載論文を目にさせていただきやすくなりました。(文学研究科教授)
- ・私達の講座では、院生を中心に**リポジトリを頻繁に活用**しています。(教育学研究科大学院生)
- ・私の研究成果が、**多くの方の目にふれて、お役に立つのであれば大変嬉しいこと**です。(医療法人医師:共著者)
- ・大学紀要や報告書等の論文は機関リポジトリに登録する**可能性と意義が大きい**と思います。(留学生センター教授)

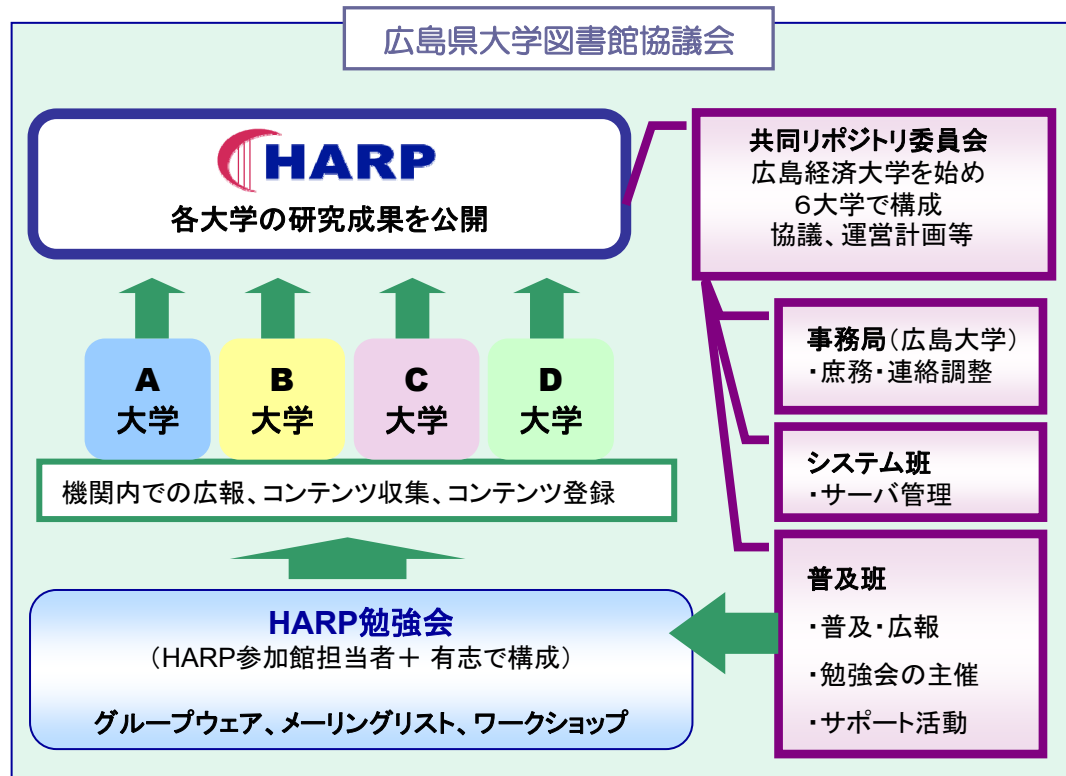


### 活動内容

- 06年10月 広島県大学共同リポジトリ構築実験プロジェクト開始  
**第1回勉強会**
- 12月 実験サーバ(DSpace, XooNips)の立ち上げ
- 07年 1月 **第2回勉強会** 広島工業大学
- 3月 本稼動用サーバ導入
- 6月 **第3回勉強会**
- 7月 平成18年度CSI報告会で事例発表  
**平成19年度広島県大学図書館協議会総会で正式事業として承認**  
**共同リポジトリ委員会設立** 広島国際大学  
広島女学院大学  
広島工業大学
- NIIポータル担当者研修受講
- 第1回共同リポジトリ委員会開催
- 参加館募集パンフレット作成 広島女学院大学
- 9月 平成19年度県大図協研修会  
広島県内の大学図書館へ参加の呼びかけ  
私立大学図書館協会西地区研究会で事例発表
- 10月 DRF地域WS(岡山)で事例発表 広島工業大学
- 12月 **第4回勉強会** 広島市立大学
- 08年 1月 英国リポジトリ調査 (White Rose, SHERPA-LEAP)  
DRF国際会議2008 ポスター発表 広島大学  
広島経済大学  
広島工業大学
- 2月 第2回共同リポジトリ委員会開催
- 3月 平成20年度の参加申請  
コンテンツ登録開始
- 4月 画面カスタマイズ  
**第5回勉強会**  
**HARP正式公開**



### 組織体制



### 参加大学


安田女子大学が年内参加予定

### 定期勉強会

日時・会場	内容	参加者
06.10 広島大	「機関リポジトリ概要」「リポジトリシステムの現状」 「広島大学学術情報リポジトリ」「コンテンツと著作権」	8大学 11名
07.1 広島経済大	「コンテンツ収集方法について」 DSpace登録実習	9大学 13名
07.6 広島経済大	コンテンツ収集プラン策定 XooNips登録実習	9大学 15名
07.12 広島経済大	「コンテンツ収集のためのアプローチ」 カスタマイズ協議、登録実習	13大学 17名
08.4 広島経済大	登録実習 進捗段階別講義	15大学 25名

### 参加者の感想

- ・回を追うごとにリポジトリ運営に関する理解が深まった
- ・リポジトリミーティング2回目にして、実験サーバーが立ち上がったのは、**HARPの皆様の技術・熱意等にほかならない。**
- ・質問しやすい雰囲気だったので、現時点での**疑問点を解消できました。**
- ・HARP参加、未参加を問わず多くの大学が勉強会に参加されており、**各大学の関心の高さを感じました。**
- ・HARPやリポジトリについての報告を伺うことができ、大変勉強になりました。また、進捗状況に応じて、個別に相談させていただくことができたので、**HARP参加に積極的になれた**と思います
- ・知識・技術面だけでなく、**館員としてのモチベーションのアップ**にもつながっていると思います。
- ・一つの図書館では、特に小規模図書館では、特定の人が問題を抱え込むことになりがちですが、HARPのヒューマンネットワークのおかげで、**明るく前向きにリポジトリに取り組むことができます。**
- ・知識の獲得だけでなく、困ったときに相談できる人脈を得たことや、**互いに協力し合えるネットワークが出来た**ことは、大変有意義であったと思う。

### 年間運営経費 (単位:千円)

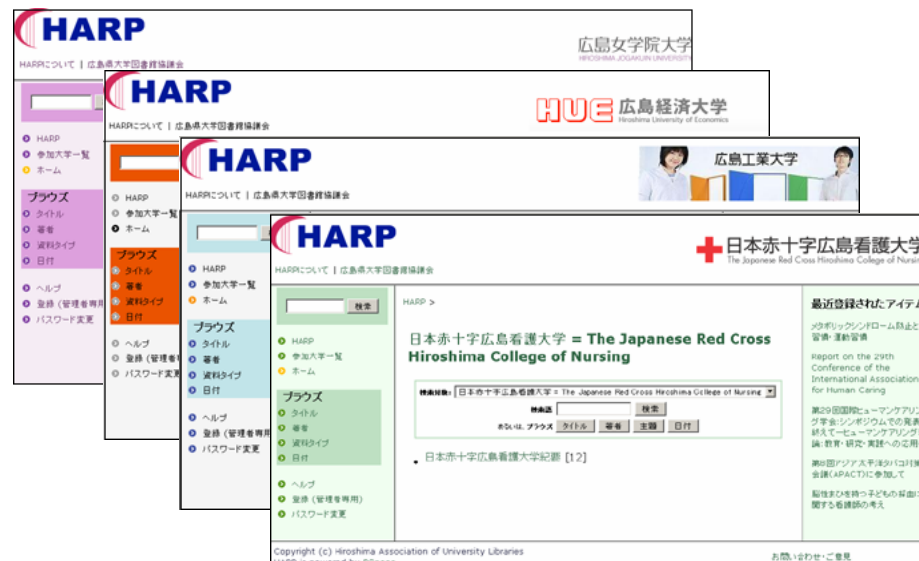
	総経費	1大学の負担金額
サーバー保守費	252	20
機器更新積立	100	10
合計	352	30

### システム

- ・ソフトウェア : DSpace
- ・サーバ保守 : 業者委託
- ・システム管理  
共同IR委員会システム班

### カスタマイズ

- ・大学ごとのbaseURL (JuNii+で個別の機関名表示)
- ・大学ごとのスタイルシートの適用 (各大学のイメージカラー)
- ・PDFカバーページに大学名を表示 (メタデータに大学名を追加)
- ・大学ごとのロゴの挿入・大学トップページへのリンク



The image shows four overlapping screenshots of the HARP website. Each screenshot displays the university's logo and name at the top, followed by a navigation menu with options like 'HARP', '参加大学一覧', 'ホーム', 'ヘルプ', '登録(管理者専用)', and 'パスワード変更'. The main content area shows a search bar and a list of items, such as '日本赤十字広島看護大学 = The Japanese Red Cross Hiroshima College of Nursing'.